

事業番号	10 07 04	事業改善シート (26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検	
事業名	街路事業費			担当課	部局	建設部		
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	都市・まちづくり課			
	施策の総合的展開	4-1	地域防災力の向上	E-mail	toshi-machi@pref.nagano.lg.jp			
		5	災害に強い建物・道路等の整備					
		5-2	快適で暮らしやすいまちづくり					
		3	ゆとりある住環境の形成	実施期間	S43 ~			

### 1 事業の概要

目指す姿	放射・環状道路の重点的な整備、歩行者・自転車の環境改善、沿道を含めた空間の一体的な整備を図る街路事業を実施し、安全・安心で楽しく歩いて健康に暮らせる集約型のまちづくりを推進する。	
現状 (予算編成時)	高齢者の生活面での移動の不安、まちの質的低下を招く市街地からの人口流出、都市施設の維持管理コストの増大等、諸問題の進行に対し、集約型都市構造への転換を図ることが求められている中、長野県用途地域内の都市計画道路の現況整備率は46.3% (H25.3.31)で、全国最下位の整備率(全国平均65.9%)。	
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 都市計画法第59条第2項 道路法15条及び56条
	県民との協働による実施：実施は困難	

成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)				
	長野市、松本市等の県下主要都市の慢性的な渋滞解消(放射・環状道路の整備)。事業17箇所。				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H26事業実績		H27
集約型まちづくり事業	直接	【街路事業箇所】 ・中常田新町線・北天神町古吉町線(2箇所) ・上川橋線・田中線・岡谷川岸線 ・竜東線・内環状南線・出川双葉線 ・宮渕新橋上金井線・戸倉上山田線 ・臥竜線・真田線・県庁篠ノ井線 ・高田若槻線・長野菅平線・効果促進事業	H26		H27
			(当初)	(決算)	(当初)
			4,168,000	4,759,827	4,327,050
合計			4,168,000	4,759,827	4,327,050

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度	
	前年度繰越	1,981,978	2,578,248	2,548,692	2,416,475	
	当初予算	4,653,620	4,882,817	4,168,000	4,327,050	
	補正予算	-56,859	-421,198	459,610	0	
	合計(A)	6,578,739	7,039,867	7,176,302	6,743,525	
	Aの財源	一般財源	223,664	195,576	214,795	236,710
	県債	2,098,000	2,126,000	2,096,000	1,928,000	
	国庫支出金	3,615,388	4,031,668	4,169,212	3,922,187	
	その他	641,687	686,623	696,295	656,628	
	決算額(B)	4,000,491	4,491,175	4,759,827		
概算人件費	職員数(人)	41.22	45.83	79.18	75.71	
概算事業費(B(A)+C)	概算人件費(C)	-	-	-	-	
		4,000,491	4,491,175	4,759,827	6,743,525	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
用途地域内都市計画道路整備率	46.7%	47.5%	47.5%	達成	48.1%

目標に対する成果の状況	平成26年度は、17箇所で開催され、交付金を執行した。 平成26年度末における用途地域内都市計画道路整備率は、目標通り達成した。 なお、現在都市計画審議会完了段階の都市計画道路延長も考慮している。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	H27供用予定箇所へ重点的に予算を配分し、完成供用を目指す。